

水素・アンモニア実装に向けての 中長期展望

日時：令和6年 **2月13日**（火）

13:30～16:20

Web併用ハイブリット方式【参加無料】

会場：名古屋銀行協会 201会議室
（名古屋市中区丸の内2丁目4-2）
会場定員 80名

WEB：WEB定員 200名（Cisco Webex Meetings）

■プログラム

- 13:30 ● 開会・開会挨拶 **カーボンニュートラル新時代と水素基本戦略**
- 13:40 ● | 国からの報告 |
最新、水素等の導入状況を知る
・環境省地球環境局地球温暖化対策事業室長
・経済産業省中部経済産業局
・国土交通省中部地方整備局
- 14:40 ● | 自治体や企業からの報告 |
水素・アンモニア実装に向けた行動
・愛知県 水素社会実装推進室 室長
・日本郵船(株) 燃料炭・アンモニアグループ長
・(株)JERA 企画統括部 脱炭素推進室長
- 15:50 ● | フリーディスカッション |
水素等社会へのロードマップ
モデレーター：伊藤雅一教授（名古屋産業大学）
パネリスト：上記登壇者
- 16:15 ● 閉会挨拶
- 16:20 ● 環境省中部地方環境事務所長

■申込方法 締め切り：令和6年2月6日（火）

- ・参加には事前の申込みが必要となります。
- ・下記フォームに氏名、連絡先等を入力願います。
<https://forms.gle/HcCuHbedYcaekv328>
- ・2/9（金）に、WEB申込みの方にURLをメールします。
- ・希望者多数の際は参加をお断りさせていただく場合がございます。予めご了承ください。



参加申込みフォーム

■問合せ先

環境省 中部地方環境事務所 環境対策課
TEL：052(955)2134 担当者 小倉、平田

カーボンニュートラルに不可欠な水素・アンモニアの社会実装が求められている現在、政府の描く水素やアンモニアのサプライチェーン構想とは何か。地域社会での面的需要拡大と供給拠点開拓、エネルギー最適化の方向性はどうか。関係省庁の施策や企業の取組について、中部エリアの企業や自治体のみなさんに広く周知します。

タイトル・講演者（予定）

水素の社会実装に向けた環境省の取組

環境省 地球温暖化対策事業室 塚田室長

水素等にかかるサプライチェーン構築関連支援制度等について

経済産業省 中部経済産業局（調整中）

カーボンニュートラルポート(CNP)の形成について

国土交通省 中部地方整備局（調整中）

水素の社会実装を愛知から

愛知県 水素社会実装推進室 都築室長

船用燃料としてのアンモニア利用とアンモニアサプライチェーン構築に向けた取り組み

日本郵船(株) 燃料炭・アンモニアG 黒沢グループ長

ゼロエミッション火力発電と水素・アンモニアサプライチェーンの構築に向けた取り組み

(株)JERA 企画統括部 脱炭素推進室 高橋室長

モデレーター

名古屋産業大学 教授 伊藤 雅一氏